

事業所名	にじのわスマイル	支援プログラム	作成日	2025 年	3 月	1 日
法人（事業所）理念	赤ちゃんからお年寄りまで、障害があるなしに関わらず、皆が寄り添って幸せに暮らせる社会を目指しています。					
支援方針	①生きる力を応援します。家庭的な環境で生活に関わる活動を体験します。人に助けられたり助けてあげたり、ありがとうの感謝の気持ちや生きる力を育てます。 ②体を動かし心身ともに元気になります。動きを通して、頭や体を使い、みんなで一緒に楽しさを共感する事で、生きがいを感じたり、社会性をはぐくみ豊かな心を育てます。 ③コミュニケーション能力が育ちます。赤ちゃんからお年寄りまで幅広い年齢の方とのコミュニケーションができます。自分の役割が見つかり、家族のように過ごしていただけます。 ④やりたいを支援します。何かをしたい!やりたいは!生きる力です。一人ひとりの思いに寄り添い、笑顔をたくさん見られるように支援します。					
営業時間	平日 13時～18時まで 学校休業日 9時～14時、延長支援 16時まで 休日 日曜日、祝日、8月13日～15日、12月30日～1月3日			送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ご家庭からの連絡帳にて、前日の出来事や当日の健康状態を共有しています。来所時には健康チェックを行います。体調がすぐれない時には保護者へ連絡をして判断を仰ぎます。体調が悪い、痛い、気分が乗らない等、本人からの訴えを見逃さないように支援しています。 生活面では援助が必要な方も、できることは見守り、難しいことは一緒に取り組む姿勢で、基本的な生活習慣の自立に向けて支援をしています。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 家庭的な環境ですが、療育室で体を動かせる、ジャンプ・平均台・くぐる・登る・投げる等の運動遊びが出来るように環境を作っています。デッキを利用して夏場はプール活動・シャボン玉遊び・キャタピラ遊び等が展開されます。近くの公園まで散歩で行って固定遊具やボール遊び・鬼ごっこ等ができます。諏訪湖周辺では長距離のお散歩に挑戦します。第3週が運動遊び週となり、土曜日にはお出かけをして外で運動遊びを行います。年に数回、他の放課後等デイサービスとのコラボでダンスを楽しんでいます。 活動では第1週土曜日が音楽に親しむ日となり、外部の講師を招いて、ギター・歌・マラカス・ペープサートを使って体で音楽を楽しみます。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 第2週が本に親しむ週になります。定期的にシリーズ本の読み聞かせをしたり、お話になんだ製作等を行って、楽しみながらお話に触れています。 第4週は調理活動になります。野菜の皮を剥いたり、ちぎったり、切ったり、炒めたりと食に関する触れ合い、体験、味わうを楽しんでいます。畑で苗の植え付けから収穫体験を行い野菜作りを楽しむ活動も行っています。 学校から来所してすぐに宿題に取り組む子や、自分で時間を決めて宿題に取り組む子、宿題のない子などさまざまですが、困り感に対応したり、自分からの行動を認めて進んで取り組めるように支援しています。又、興味関心が深められるように、辞書や図鑑を用意したり、市立図書館を利用して調べ学習が出来るように配慮しています。 				
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 行事の中で英語に親しむ活動を取り入れています。外部講師をお願いして、クリスマス・ハロウィンなどのイベント・歌・手遊び・運動遊びを英語で取り組みます。 コミュニケーションの難しい方には、カードや仕草で一つ一つ確認しながら、自己選択ができるような支援を心がけています。 スケジュールを提示した方が安心する方には、提示して本人の確認・選択の上で活動参加できるように支援しています。 相手への不適切言語が多い時には、一人一人相手の気持ちを伝えながら、良いコミュニケーションを取れるように支援しています。 				
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 共生型の施設なので、生活介護の方からお年寄りまで幅広いコミュニケーションを学べます。家庭にいるようにリビングで隣に座って絵を描いたり、ゲームをしたり、異年齢の関わりの中でさまざまな経験をしています。時には手伝ってもらったり、手伝ったりと人間関係が自然にできて、役割が生まれます。感謝されたり感謝したりと、子ども達に優しさと思いやりの心を養います。人との関わり方を身につけます。 公共交通機関を使ったり、地域の方々と触れ合いや地域活動への参加から「社会のルール」を学び、社会参加ができるように支援をしています。 				
家族支援・兄弟支援	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中の困り感に寄り添い、相談支援専門員や市町村の担当者との連携により、地域ネットワークを作って家庭支援を行っています。 学校からの支援会議への出席、モニタリング会議への出席をして課題の検討や成長を認め合うなど家族と一緒に支援を行っています。 兄弟支援は出来る限り環境を変えて療育支援に当たるように心がけています 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画の見直し、相談支援専門員、市町村担当者との連携の中で、成長発達のみられて療育支援を卒業できる方に対して、学習を支援している放課後等デイサービスや学童クラブなどに移行の相談を行っています。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 他の放課後等デイサービスと連携をして、一緒に活動をする機会を作っています。 行事の時に地域の方々に協力をお願いして、子ども達とのコミュニケーションを盛り上げて頂いています。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 日々の療育の中で支援に困ったときには、まずスタッフでの検討の上法人として療育の見直しを行っています。 自立支援協議会の各部会への参加、勉強会に参加して資質向上に努めています。新聞や雑誌等からの療育の情報を共有しています。 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 4月入学・進級のお祝い・お花見、5月こどもの日のお祝い・春探しの散歩、6月ウォーキング・避難訓練（地震）、7月水遊び・プール活動、8月バーベキュー・夏祭り・すいか割り、9月敬老のお祝い・防災訓練（水害）10月紅葉狩り・ハロウィン、11月紅葉狩り・土手滑り、12月クリスマス・避難訓練（火事）、1月初詣・かきぞめ、2月節分・雪遊び、3月ひなまつり・卒業のお祝い 四季を感じる活動を積極的に取り入れています。 					